

2023年版

【SDGsに関心のある20～30代都内在住・女性会社員に聞いた！】

7割以上が宿泊先選びで「SDGs」を重視した経験あり 気になるその理由とは？

～環境への取り組みや優しさを感じる「SDGsな宿」の増加に期待高まる！～

SDGsと宿泊先選びに関する意識調査
株式会社LDKプロジェクト

調査概要

調査実施者

株式会社LDKプロジェクト

調査概要

SDGsと宿泊先選びに関する意識調査

調査方法

IDEATECHが提供するリサーチPR「リサピー®」の企画による
インターネット調査

調査期間

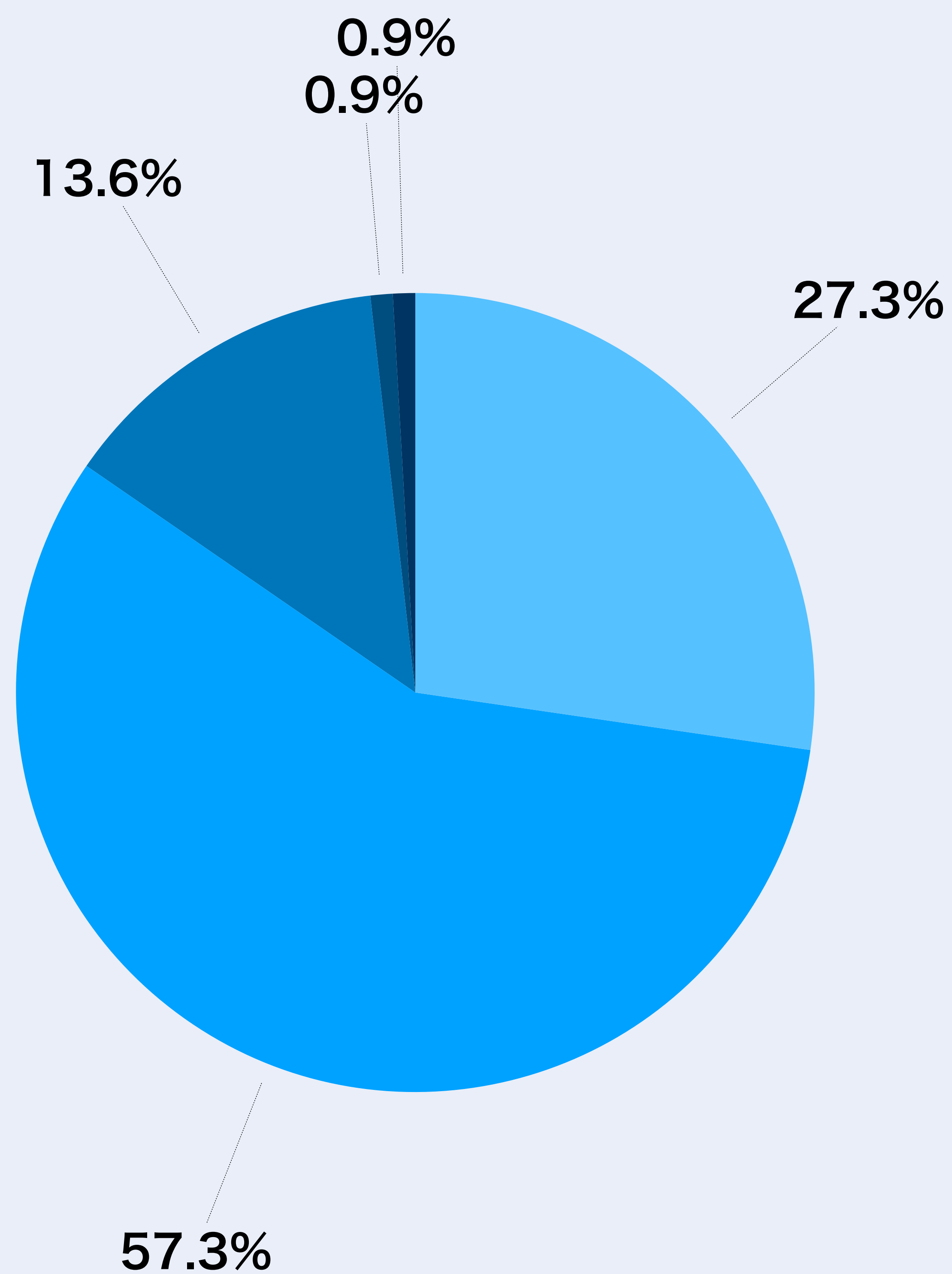
2023年9月20日～同年9月21日

有効回答

SDGsについて一定程度関心のある、都内在住の20～30代の女性会社員110名

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはなりません。

Q1 あなたは、外食や旅行など普段のお出かけの際に、SDGsを意識することがありますか。

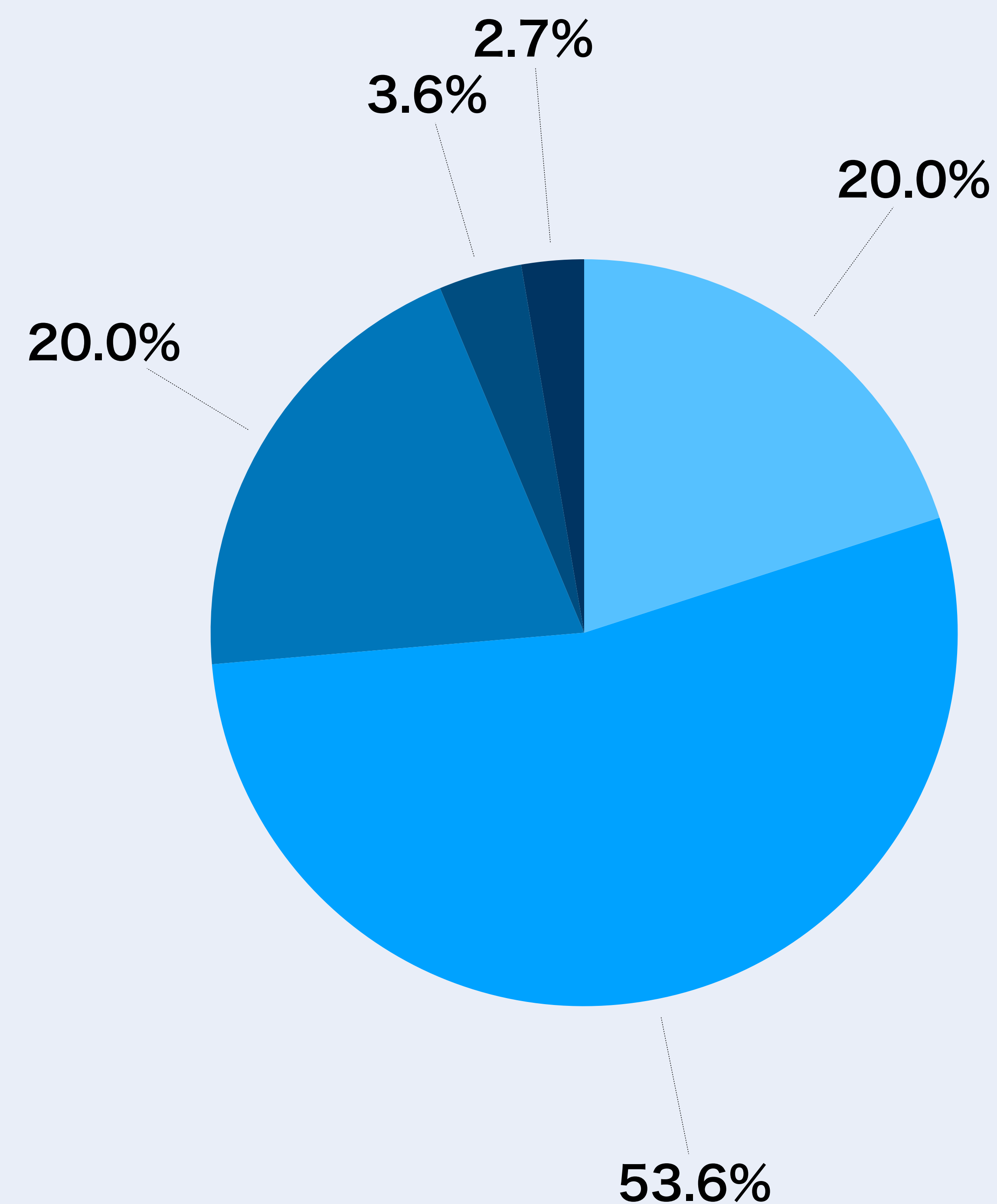


- 27.3% とてもある
- 57.3% ややある
- 13.6% あまりない
- 0.9% 全くない
- 0.9% わからない/答えられない

8割以上が、外食や旅行など普段のお出かけの際に「SDGsを意識」していると回答しました。

Q2

あなたは旅行や出張などの宿泊先選びにおいて、宿泊先の環境へ配慮したSDGsへの取り組みを重視したことがありますか。

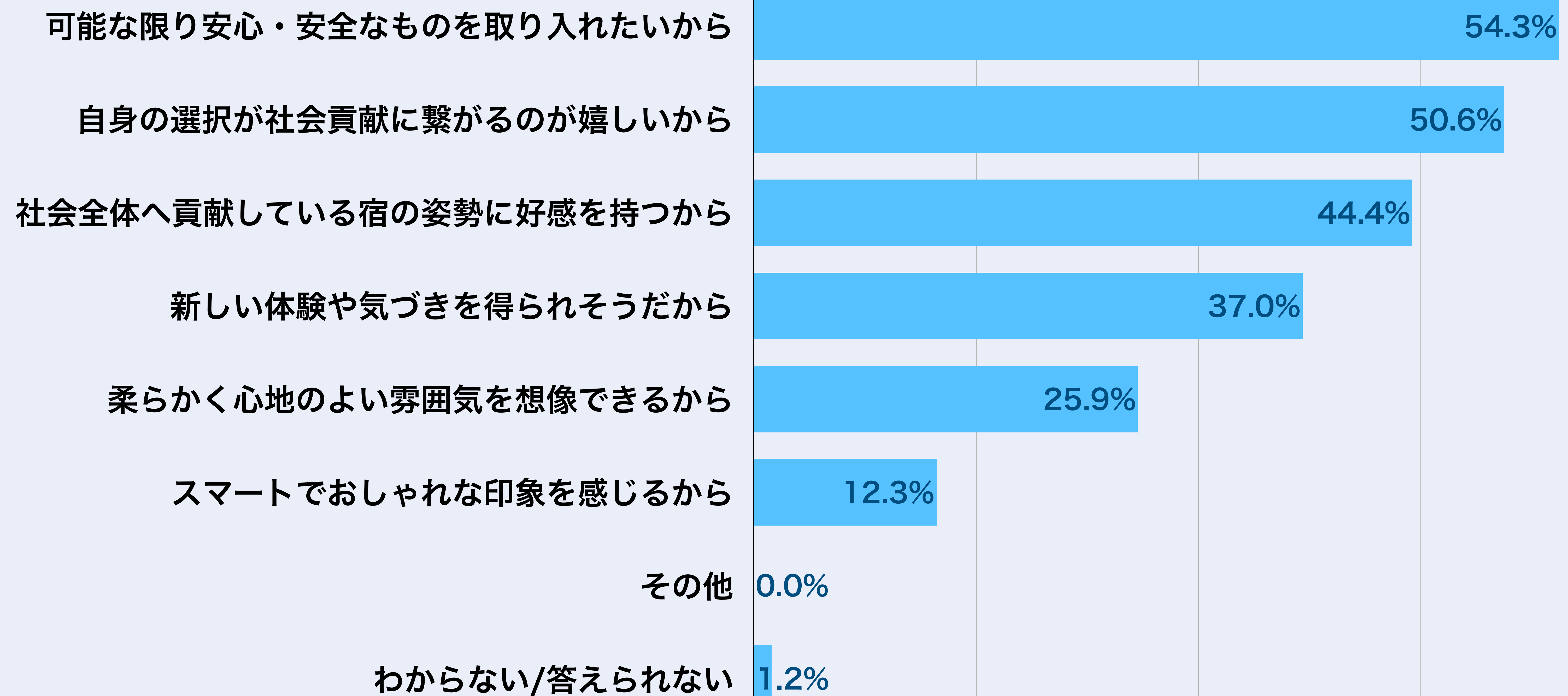


- 20.0% とてもある
- 53.6% ややある
- 20.0% あまりない
- 3.6% 全くない
- 2.7% わからない/答えられない

宿泊先選びにおいて、73.6%が「環境へ配慮したSDGsへの取り組みを重視」と回答しました。

Q3

Q2で「とてもある」「ややある」と回答した方にお聞きします。宿泊先選びにおいて、宿泊先の環境へ配慮したSDGsへの取り組みを重視している理由を教えてください。
(複数回答)



n=81、調査期間：2023年9月20日～同年9月21日
SDGsと宿泊先選びに関する意識調査

宿泊先のSDGsへの取り組みを重視する理由、
「可能な限り安心・安全なものを取り入れたい
から」が54.3%で最多となりました。

Q4

Q3で「わからない/答えられない」以外を回答した方にお聞きします。Q3で回答した以外に、宿泊先選びにおいて、宿泊先の環境へ配慮したSDGsへの取り組みを重視する理由があれば、自由に教えてください。（自由回答）

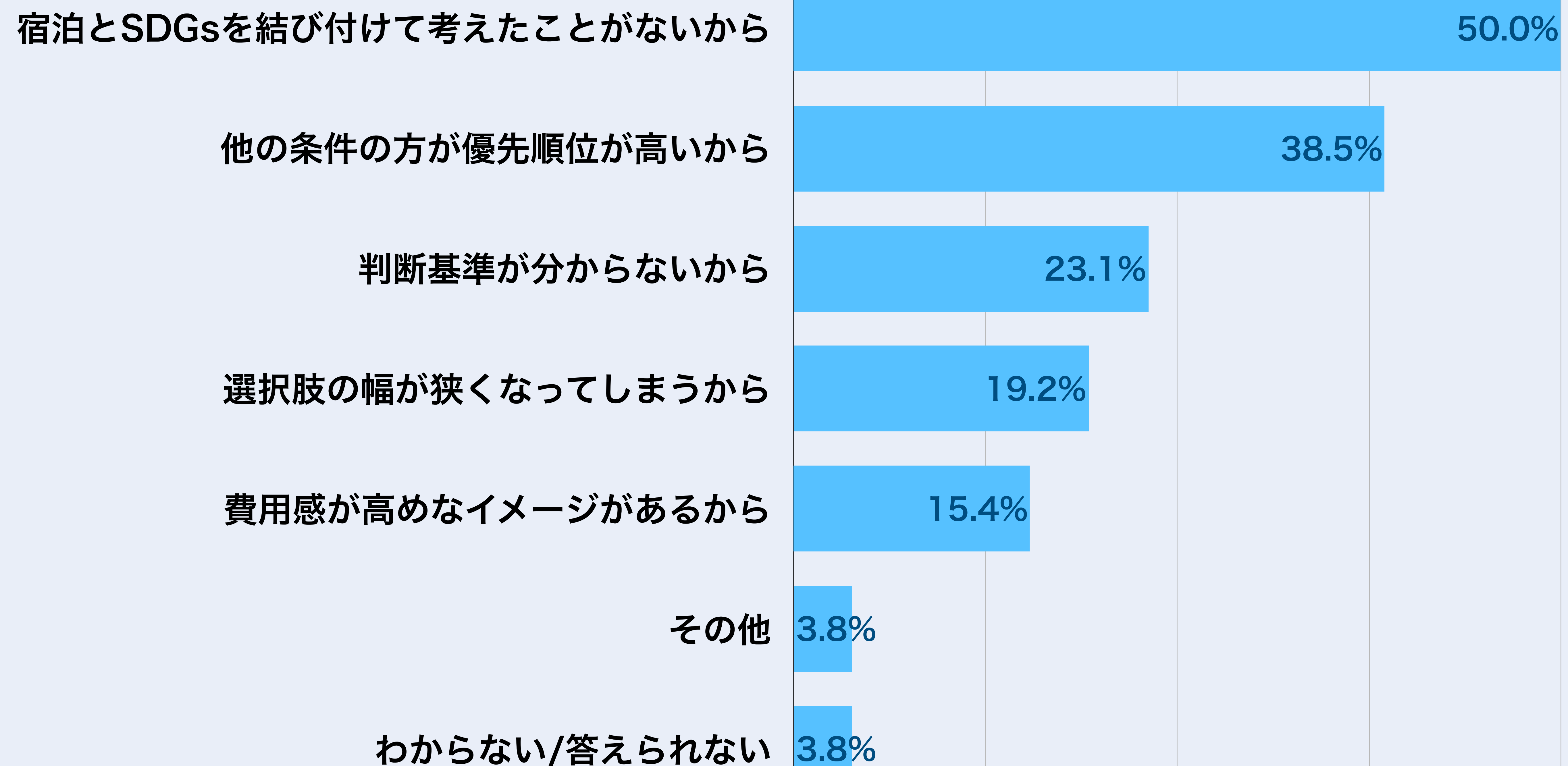
<自由回答・一部抜粋>

- ・ 30歳：これから環境問題は重要だと思うから。
- ・ 26歳：出来る事はしたいから。
- ・ 38歳：将来を考えて。
- ・ 35歳：地球のため。
- ・ 29歳：自然環境保全や福祉対策へSDGs以前から関心があり、消費者として宿泊先選びの軸とすることで、社会全体の消費意欲や価値観の変換に寄与できると考えるため。
- ・ 28歳：宿泊後、宿泊体験を友人に薦める際に、環境に配慮していない宿を薦めるのは躊躇いが生じるため。
- ・ 26歳：社会貢献の意思がある施設だということに安心感があるから。

「これから環境問題は重要だと思うから」や「出来る事はしたいから」などの理由も挙がりました。

Q5

Q2で「あまりない」「全くない」と回答した方にお聞きします。宿泊先選びにおいて、宿泊先の環境へ配慮したSDGsへの取り組みを重視していない理由を教えてください。（複数回答）

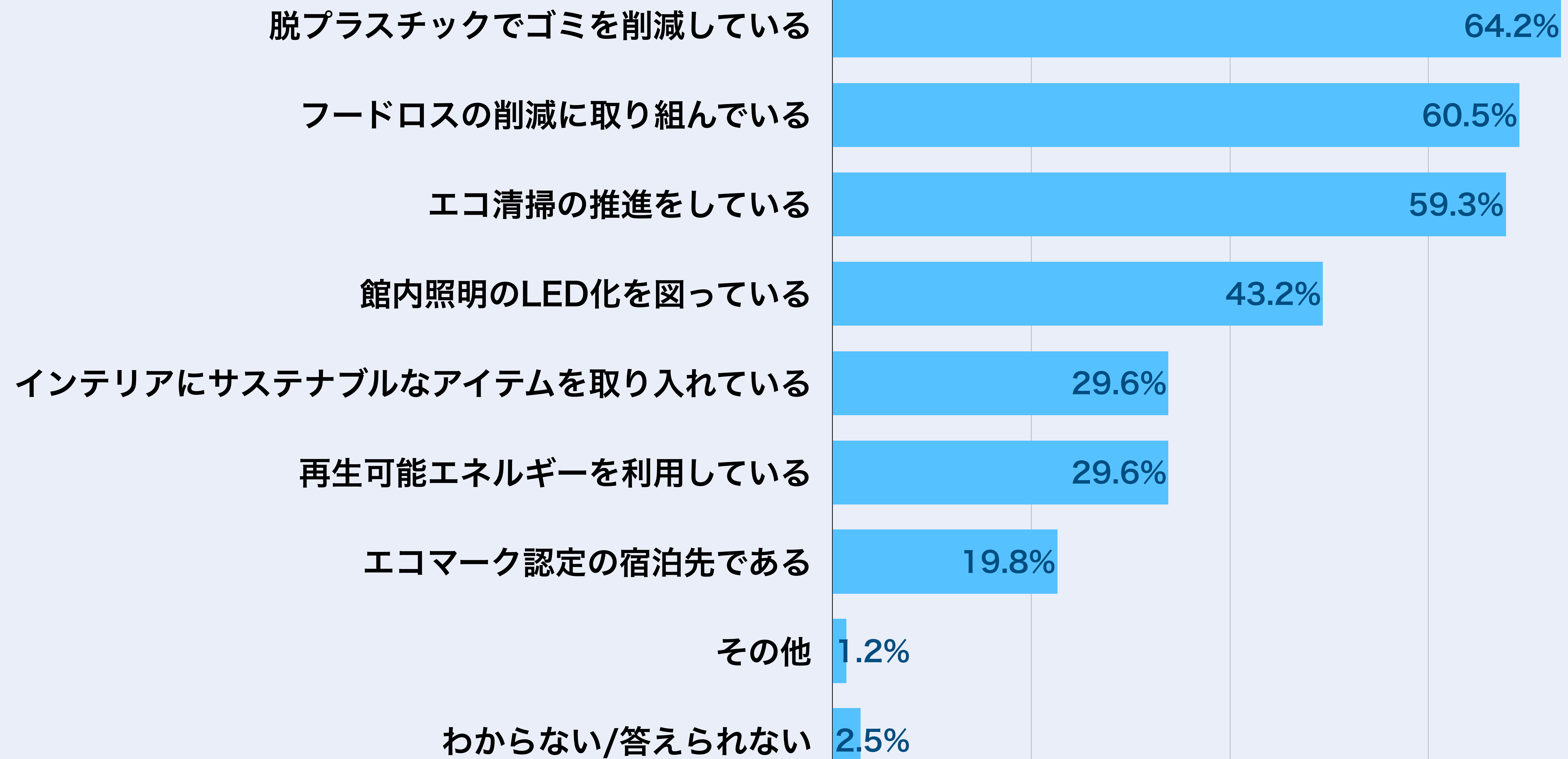


n=26、調査期間：2023年9月20日～同年9月21日
SDGsと宿泊先選びに関する意識調査

宿泊先のSDGsへの取り組みを重視しない理由、半数が「宿泊とSDGsを結び付けて考えたことがないから」と回答しました。

Q6

Q2で「とてもある」「ややある」と回答した方にお聞きします。宿泊先選びにおいて、宿泊先が環境へ配慮したSDGsへの取り組みを行っていることを、どのような情報から判断していますか。（複数回答）



n=81、調査期間：2023年9月20日～同年9月21日
SDGsと宿泊先選びに関する意識調査

SDGsへの取り組みの判断材料、
「脱プラスチック」「フードロス削減」
「エコ清掃の推進」などが挙がりました。

Q7

Q6で「わからない/答えられない」以外を回答した方にお聞きします。Q6で回答した以外に、環境への取り組みや優しさなど「SDGs」を意識した宿泊先である、と認識する際の基準があれば、自由に教えてください。（自由回答）

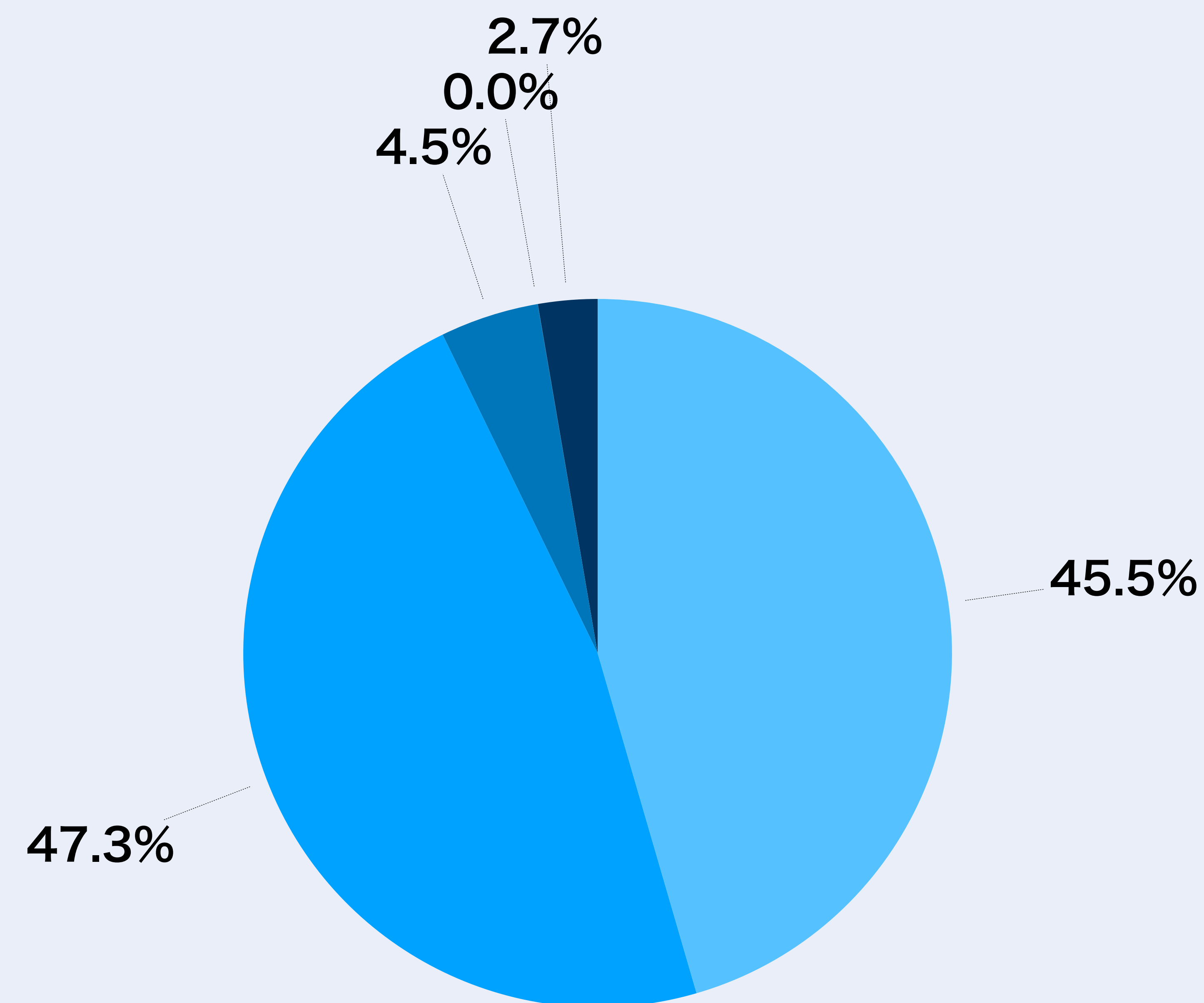
<自由回答・一部抜粋>

- ・ 37歳：アメニティを必要な人にだけ配布。
- ・ 38歳：地域への還元。
- ・ 31歳：ホームページへの記載があるかどうか。
- ・ 37歳：照明をつけすぎないなど目に見てわかる取り組みがあること。
- ・ 25歳：料理の中にサステナブルな料理があること。
- ・ 29歳：地域への関わり方、使用されているアメニティ、建物自体の材料など。
- ・ 28歳：アメニティが動物実験を実施していないブランドのものである等。

「アメニティを必要な人にだけ配布」
や「地域への還元」などの基準が
挙げられました。

Q8

あなたは今後、環境への取り組みや優しさを感じる「SDGs」な宿が益々増えていくことに期待をしますか。

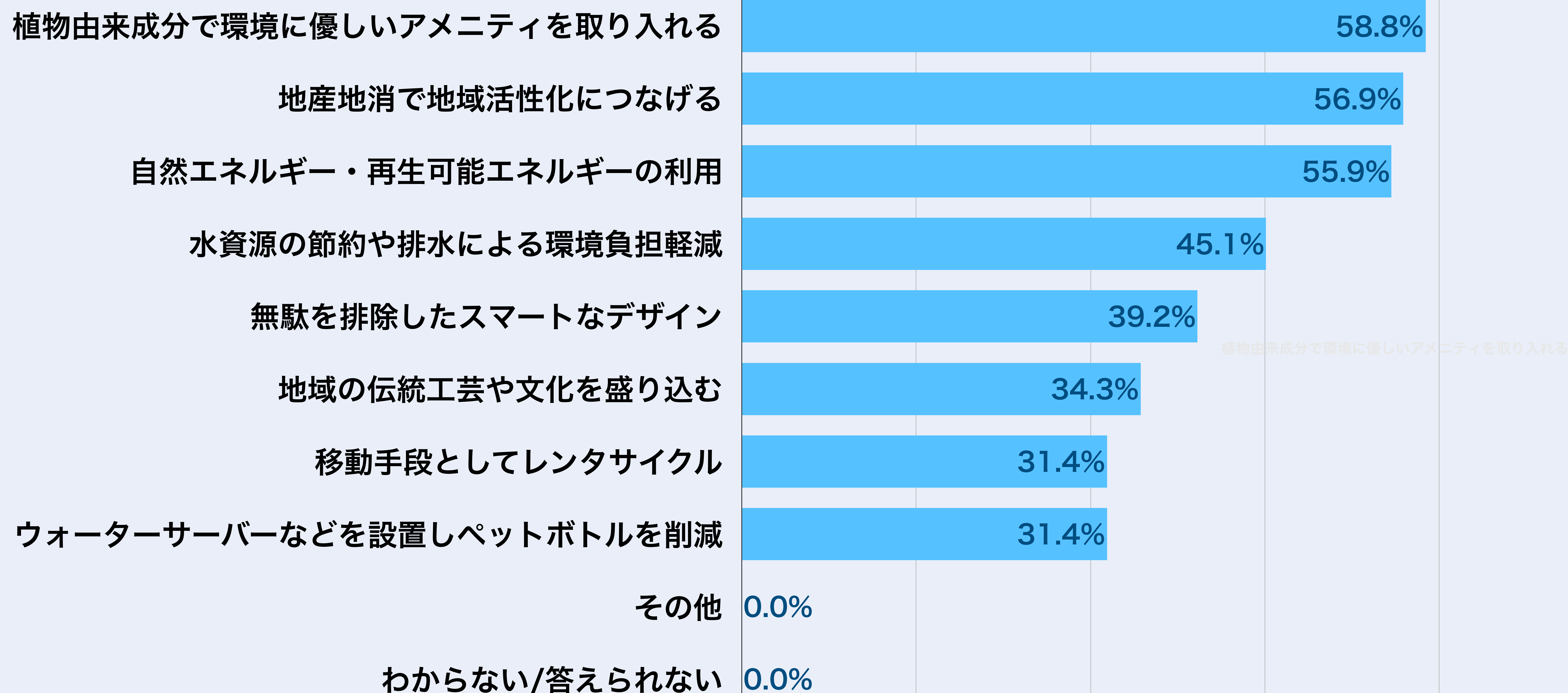


- 45.5% 非常にする
- 47.3% ややする
- 4.5% あまりしない
- 0.0% 全くしない
- 2.7% わからない/答えられない

92.8%が「今後、環境への取り組みや優しさを感じる「SDGs」な宿が益々増えていくことに期待」と回答しました。

Q9

Q8で「非常にする」「ややする」と回答した方にお聞きします。環境への取り組みや優しさを感じる「SDGs」な宿に、どのような取り組みを希望しますか。
(複数回答)



n=102、調査期間：2023年9月20日～同年9月21日
SDGsと宿泊先選びに関する意識調査

「SDGs」な宿に希望する取り組み、
「植物由来成分で環境に優しいアメニティ」
「地産地消で地域活性化」などが挙がりました。

Q10 Q9で「わからない/答えられない」以外を回答した方にお聞きします。Q9で回答した以外に、環境への取り組みや優しさを感じる「SDGs」な宿に、希望する取り組みがあれば自由に教えてください。（自由回答）

＜自由回答・一部抜粋＞

- ・ 37歳：食事量の適正化、食べ切れる量の提供。
- ・ 29歳：節電対策、ゴミ削減のための取り組みなど。
- ・ 22歳：障害者雇用。
- ・ 31歳：ヴィーガン対応食。
- ・ 37歳：アメニティの削減。
- ・ 29歳：プラスチックではなく、再生可能なものを取り入れたりしている宿に優しさを感じる。
- ・ 39歳：廃棄や生ゴミを肥料にして、作った野菜を食事にだすなど。

「食事量の適正化」や「節電対策、ゴミ削減」などを希望する声も挙がりました。

”記憶に残る”民泊バケーション

お部屋の特長を活かした、個性的なインテリアを実現。
他と差別化を図る独創的な宿泊施設の提供を目指しています。
思わず写真を撮って友達に自慢したくなる空間で、
”記憶に残る”楽しい空間づくりと施設運営をサポートします。

■高稼働、高単価での運営を実現するLDKプロジェクトの民泊運営管理サービス
都心型民泊「zero share」（LDKプロジェクトが運営する民泊ブランド）では施設の
企画から構築、運用、清掃まで自社で一括管理することで機動力高くゲストからの要望
などに対応することで、満足度の高いサービスを提供する体制を整えています。
クチコミ、SNSマーケティングなども活用しながら独自の集客にも力を入れている。
また、施設の企画段階からサポートしていることで、売上を最大化していきます。

■オーナー様向けの個別相談会も開催中

既に物件を所有されているオーナー様や所有予定の方向けの個別相談も承っております。

- ・新規で民泊運営を始めたい方
- ・営業停止していた民泊運営を再開されたい方
- ・民泊投資を検討されている方
- ・所有する空き家や空き部屋の活用法にお悩みの方
- ・民泊運営会社を切り替えたい方
- ・不動産投資に興味がある方

個別相談のお問い合わせは下記リンクよりお願いいたします。

▼▼民泊運営のご相談はこちらから▼▼

https://ldk-pjt.com/url/owner_pr230427

ひとときの時間を、
ときめく空間で。
私たちは、
時空間をクリエイトする会社です



お問い合わせ

企業名

株式会社LDKプロジェクト

TEL

050-3612-7647

MAIL

contact.ldkp@gmail.com

WEB

<https://ldk-pjt.com/url/rspr>

会社住所

〒541-0051

大阪府大阪市中央区備後町2丁目5-6-1409